

## 次号予告

### 特集 ユーザのための数理計画応用

数理計画モデル分析と基礎的定式化技法	大山 達雄 (政策研究大学院大学)
評価のORと数理計画—DEAを中心として	刀根 薫 (政策研究大学院大学)
シミュレーションと数理計画	森戸 晋 (早稲田大学)
グラフ・ネットワーク最適化	浅野 孝夫 (中央大学)
数理計画ソフトの初体験	柳浦 睦憲 (京都大学)

### 編集後記

●新年あけましておめでとうございます。今年は、長野オリンピックやW杯サッカーとスポーツではビッグイベントが目白押しです。OR学会の活動もスポーツを一種の起爆剤にして活性化していけばと思っています。

●編集委員に加えていただき、早いもので半年が経過しました。学会誌の校正、特集案の検討と初めて経験するものが多く、新鮮な気持ちで取り組んでいます。先日、OR学会の関西支部40周年シンポジウムに参加する機会がありました。村井前会長の会社再建に関する実話を拝聴する機会を得ました。学会誌の表紙に「経営の科学」とあります。座学でなく、実践に基づく経営の話は、やはり迫力がありません。学会誌が会員の皆様にとって興味あるものとなりますよう、微力ながら努力していく所存です。どうかよろしくお祈りします。

●最近新聞で、証券会社／都市銀行の経営破綻が話題になりました。特集にもあるように、現在の日本を取り巻く経営環境は非常に深刻です。「経営の科学」の真価が問われる時代とも言えるでしょう。

今月の特集は、ABC(Activity-Based Costing)／ABM(Activity-Based Management)です。内容については、概要の紹介から実際の企業での適用事例までと、非常に示唆に富んでいます。巻頭にありますように、ABC／ABMは企業における問題を自動的に解決し得る万能薬ではありません。しかし、原価計算にABCを適用し、ABMにて今後の組織のあり方を検討していくことは非常に意味があると思います。表紙の「経営の科学」にふさわしいテーマであり、かつタイムリーだと思います。本特集をきっかけにして企業経営が少しでも活性化していけばと念じてやみません。

(原 裕淳)

### オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 大山達雄(政策研究大学院大学) 副委員長 田口 東(中央大学)

委員 上田徹(成蹊大学)、葛山康典(早稲田大学)、國澤直樹(東京電力㈱)、栗田治(慶応義塾大学)、笹山晋一(東京ガス㈱)、猿渡康文(筑波大学)、椎名孝之(㈱電力中央研究所)、繁野麻衣子(筑波大学)、清水康司(青山学院大学)、外嶋成留(住友金属工業㈱)、田中宏和(神奈川工科大学)、田村明久(電気通信大学)、原 裕淳(㈱東芝)、宮崎知明(富士通㈱)、矢島安敏(東京工業大学)、山下英明(駒澤大学)、吉野秀明(日本電信電話㈱)

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

# オペレーションズ・リサーチ

平成10年1月号 第43巻 第1号 通巻445号

代表者 刀根 薫

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会  
東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル

電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113

編集人 大山 達雄

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151

### ●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 970円(本体924円)年間予約購読料11,040円(税込)

●本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337)、日経弘報社(3563-2241)へ